

6年11月20日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 原 源次

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	長野県地方自治政策課題研修会
研修・視察実施場所	南箕輪村（オンライン研修）
研修・視察の期間	令和6年 11月12日～ 年 月 日
研修・視察の成果等	<p>地域の防災・減災力をどう底上げするのか 産官民の役割について考える</p> <p>講師 瀧本 浩一氏（山口大学大学院創成科学研究所）</p> <ul style="list-style-type: none">・地域防災・減災活動・訓練に係わる課題 <p>被害によって主に事前型と主に事後型がある。 事前型は大雨・台風で地域の対応がとりやすい 情報収集自主避難などが災害事前に準備できる 地震は予知が完全でないので発生後に地域の対応が求められる。</p> <ul style="list-style-type: none">・災害への向き合い方 強化すべき防災・減災活動の位置づけ・形だけの防災活動・訓練からの脱却・意識持続の難しさ・自主防災活動の持続を考える・地域防災の現状・防災人材育成のための研修内容の質は大丈夫か・行政は育成する防災人材育成増を持っているか・防災・減災に係わる地域の現状・地域での安全・安心に関わる活動の守備範囲 <p>これらの事柄を熱く語られた。</p>